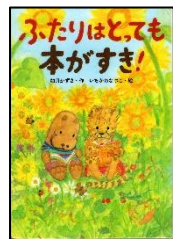


としょかんがすすめるなつやすみのほん（1・2年向き）

『ふたいはとっても本がすき!』

如月 かずさ/作 いちかわ なつこ/絵
小峰書店（913キ・フ）

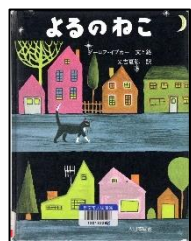
チッタちゃんとヒポくんは本をよめるのが大好き。チッタちゃんは、たくさん本をすごいスピードで読みます。ヒポくんは、一さつの本をじっくりゆっくりと読みます。そんなふたりにこまったことがおきて…。



『よるのねこ』

ダーロフ・イプカー/文と絵
大日本図書（Eイ・ヨ）

まっくらな夜のせかい。でも、ねこの目には昼間のようにくっきり見えています。夜なのにカラフルな楽しい絵本です。



『わたしがかわるみらいもわかる』

原 琴乃/作
MAKOオケスタジオ/絵
汐文社（Eマ・ワ）

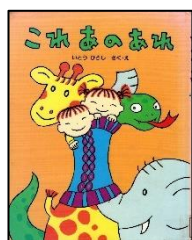
ESDGSってよく聞けれど、一体なんのこと？ なんかをしたらいいのかな？ ESDGSをわかりやすく説明し、自分にもできることを教えてくれる絵本です。



『これあのあれ』

いとう ひろし/さく・え
絵本館、小学館（Eイ・コ）

きりんのマフラーを見つけたさっちゃん、首にまいてみました。でも、まいてもまいてもおわりません。ぐるぐるぐるぐる…。とうとうミイラみたいになってしまいました。



『おばけのジョージ』

ロバート・ブライト/さく・え
福音館書店（Eブ・オ）

ジョージはホイッティカーさんの家にすむ、小さなおばけです。夜は、同じ時間にかいだんを「みしり」広間のドアを「ぎー」といわせました。でもある日、ホイッティカーさんの思いつきで、かいだんとドアが修理されてしまっ…！



『とうさん おはなしして』

アーノルド・ローベル/作
文化出版局（Eロ・ト）

7ひきのねずみの男の子たちがベッドに入りました。とうさんねずみは「ひとりに一つずつ、ぜんぶで七つもおはなししてあげよう」と言い、おはなしをはじめました…。



『こぎつねコンチ』

中川 李枝子/さく 山脇 百合子/え
のら書店（913ナ・コ）

こぎつねのコンチは、お父さんとお母さんと、きつねはらっぱの近くにすんでいます。子どもとお母さんのゆたかな生活をえがいたお話。



『だるまちゃんとかみなりちゃん』

加古 里子/さく・え 福音館書店（Eカ・ダ）

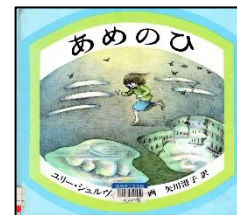
だるまちゃんが外へでたら、へんなものがおちてきました。そして、小さなかみなりちゃんもおちてきました。



『あめのひ』

ユリー・シュルヴィッツ/作・画
福音館書店（Eシ・ア）

あめは、町にも野山にもふる。町にふったあめは、草木や鳥を元気にして、子どもたちのあそび場になる。山にふったあめは、やがて川から海へとながれ、天までとどく。「あめのひ」のいいことがたくさんつまった絵本。



『ぼく、ひとりでいけるよ』

リリアン・ムーア/著 ファイメンギ/え
偕成社（933ム・ボ）

アライグマのリトル・ラクーンは、小さいけれどゆうかんでした。ある日お母さんは、リトル・ラクーンに、小川まで一人で行って、夕ごはんのざりがにをとってきてほしいとたのみました。



『とらとおじいさん』

アルビン・トレセルト/ぶん アルバート・アキノ/え
大日本図書（929ト）

とらをたすけてあげたのに、とらに食べられそうになるおじいさんのお話。このお話は、インドの有名な民話をもとにできたお話です。さて、おじいさんは一体どうなってしまうのかな？



『はじめてのキャンプ』

林 明子/さく・え 福音館書店（913ハ）

小さななほちゃんが、大きな子たちといっしょにキャンプに行くお話。少しこわい思いもするけど、いつの間にか自分の力でのりこえられるようになっていきます。



『ナメクジはカタツムリだった?』

武田 晋一/写真・文 岩崎書店（484ナ）

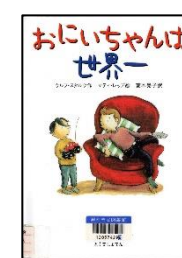
カタツムリのしゃしんをとりつづけた作者が、ナメクジとカタツムリの、貝がらをめぐるふしぎを教えてください。



『おにいちゃんは世界一』

ウルフ・スタルク/作
マティ・レップ/絵
徳間書店（949ス・オ）

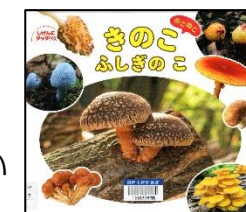
ぼくは、おにいちゃんが大好き！ もっといっぱいあそんでほしいけど、なかなかいっしょにあそんでもらえません。ある日、やっとおにいちゃんとあそべる日がやってきました。さて、どんなふうにあそんでくれるでしょう？



『きのこのこのこのふしぎのこ』

ひさかたチャイルド（657キ）

しいたけ、まいたけ、なめこ。きのこには、たくさんのしゅるいがあり、色や形もさまざまです。きのこのそだて方や、カラフルなきのこ、おもしろい形のきのこ、どくのあるきのこなどを、しゃしんといっしょにしようかします。



『ムッシュ・ムニエルを ごしょうかいします』

佐々木 マキ/著 絵本館、福音館書店（Eサ・ム）

ムッシュ・ムニエルをごしょうかいします。ムッシュ・ムニエルはやぎですが、ふつうのやぎとちょっとちがう。ムッシュ・ムニエルはまじゅつなので。

